

# 交通網・都市基盤整備調査特別委員会 報告資料

令和元年 8 月 23 日

報告事項件名	頁
( 1 ) 足立区総合交通計画(素案)に関するパブリックコメント の実施結果について . . . . .	1
( 2 ) つくばエクスプレスと日暮里・舎人ライナーの輸送実績について . . . . .	2
( 3 ) 日暮里・舎人ライナーの混雑対策に関する取組み状況について . . . . .	4
( 4 ) 竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について . . . . .	8
( 5 ) メトロセブンの整備促進に向けた取組み状況について . . . . .	10

( 都市建設部 )

# 交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

令和元年 8 月 23 日

件 名	足立区総合交通計画（素案）に関するパブリックコメントの実施結果について						
所管部課名	都市建設部交通対策課						
内 容	<p>足立区総合交通計画（素案）に関するパブリックコメントの実施結果について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 実施期間 令和元年 7 月 1 日（月）～令和元年 7 月 31 日（水）</p> <p>2 提出者数及び提出方法                  （1）提出者数 70 名（165 件）                  （2）提出方法 区ホームページの意見受付フォーム 6 名                                    Eメール                  2 名                                    FAX                      5 名                                    窓口への持参 57 名</p> <p>3 今後の予定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%; text-align: center;">年 月</th> <th style="text-align: center;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">令和元年 10 月</td> <td>第 3 回定例会 （パブリックコメントに対する意見と区の考え方を報告） （計画案の報告）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計画の策定</td> </tr> </tbody> </table>	年 月	内 容	令和元年 10 月	第 3 回定例会 （パブリックコメントに対する意見と区の考え方を報告） （計画案の報告）		計画の策定
年 月	内 容						
令和元年 10 月	第 3 回定例会 （パブリックコメントに対する意見と区の考え方を報告） （計画案の報告）						
	計画の策定						
問 題 点 今後の方針	今後、パブリックコメントでの意見を踏まえ、区の考え方をまとめ、計画案と併せて第 3 回定例会にて報告し、計画を策定する。						

# 交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

令和元年8月23日

件名	つくばエクスプレスと日暮里・舎人ライナーの輸送実績について																																				
所管部課名	都市建設部交通対策課																																				
内容	<p>1 つくばエクスプレスの輸送実績（首都圏新都市鉄道株式会社提供）</p> <p>(1) 平成30年度の年間輸送人員（平成30年4月から平成31年3月） 1億3,974万人（平成29年度 1億3,390万人 4.4%増）</p> <p>(2) 平成30年度の日平均輸送人員 38万6千人（平成29年度 37万人 1万6千人増）</p> <p>(3) 主要駅別の一日平均乗車人員（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>駅名</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北千住</td> <td>46,556</td> <td>48,741</td> <td>50,643</td> </tr> <tr> <td>青井</td> <td>6,440</td> <td>6,651</td> <td>6,718</td> </tr> <tr> <td>六町</td> <td>13,902</td> <td>14,462</td> <td>14,916</td> </tr> <tr> <td>秋葉原</td> <td>63,849</td> <td>66,070</td> <td>68,291</td> </tr> <tr> <td>流山おおたかの森</td> <td>34,702</td> <td>36,491</td> <td>38,194</td> </tr> <tr> <td>南流山</td> <td>34,619</td> <td>35,913</td> <td>37,030</td> </tr> <tr> <td>守谷</td> <td>24,516</td> <td>24,959</td> <td>25,461</td> </tr> <tr> <td>つくば</td> <td>18,425</td> <td>18,606</td> <td>18,849</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 平成30年度の混雑率 169%（平成29年度 165% 4%増）</p>	駅名	28年度	29年度	30年度	北千住	46,556	48,741	50,643	青井	6,440	6,651	6,718	六町	13,902	14,462	14,916	秋葉原	63,849	66,070	68,291	流山おおたかの森	34,702	36,491	38,194	南流山	34,619	35,913	37,030	守谷	24,516	24,959	25,461	つくば	18,425	18,606	18,849
駅名	28年度	29年度	30年度																																		
北千住	46,556	48,741	50,643																																		
青井	6,440	6,651	6,718																																		
六町	13,902	14,462	14,916																																		
秋葉原	63,849	66,070	68,291																																		
流山おおたかの森	34,702	36,491	38,194																																		
南流山	34,619	35,913	37,030																																		
守谷	24,516	24,959	25,461																																		
つくば	18,425	18,606	18,849																																		

	<p>2 日暮里・舎人ライナーの輸送実績(東京都交通局提供)</p> <p>(1) 平成30年度の年間輸送人員(平成30年4月から平成31年3月) 3,243万人(平成29年度 3,139万人 3.3%増)</p> <p>(2) 平成30年度の日平均輸送人員 88,854人(平成29年度 86,006人 2,848人増)</p> <p>(3) 駅別の日平均乗車人員 駅別の乗車人員については、都議会決算委員会(10月)の承認後、公表される予定である。</p> <p>(4) 平成30年度の混雑率 189%(平成29年度 187% 2%増)</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>1 TX沿線区市と連携し、首都圏新都市鉄道株式会社に対し混雑緩和対策及び東京駅延伸等に関する取組を推進するよう引き続き要請する。</p> <p>2 日暮里・舎人ライナーについては、通勤、通学時の混雑緩和対策を都に要望していくとともに、昼間の利用者増加に向けた取組みについて都と連携して推進する。</p>

# 交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

令和元年8月23日

件名	日暮里・舎人ライナーの混雑対策に関する取組み状況について
所管部課名	都市建設部交通対策課
内容	<p>日暮里・舎人ライナーの混雑対策に関する取組み状況について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 混雑状況の視察調査  日暮里・舎人ライナー及び都営バス（里48）の現状を把握するため以下のとおり視察調査を行った。</p> <p>（1）実施日 令和元年7月5日（金）  （2）参加者 長谷川副区長、都市建設部長、交通対策課長  （3）日暮里・舎人ライナー  見沼代親水公園駅 7：19 発乗車  扇大橋駅にて一旦下車し、ホームで乗車状況を確認。</p> <p>ア 混雑状況  （ア）見沼代親水公園駅は座るために一本見送る人もおり、車内で立ち客はまばらである。  （イ）谷在家駅あたりから徐々に車内で立ち客が増え、江北駅を過ぎると車内いっぱいになるが、押される程ではない。  （ウ）扇大橋駅ではホームで乗り込む状況を確認したが、調査時は警備員が乗車する客を押す程ではなかった。</p> <p>（4）都営バス（里48）  扇大橋駅前 7：37 発乗車 } 所要18分  西日暮里駅前 7：55 着下車 } （ライナーの場合は8分）</p> <p>ア 混雑状況  （ア）扇大橋駅前は7人のバス待ち。定刻にバスが到着し乗車。席は満席となり、4人ほど立ち客あり。  （イ）足立小台駅前で1人乗車、荒川区に入り尾久橋、熊野前で若干の乗降あり、その後も車内は満席で7人ほどの立ち客であったが、西日暮里駅前で10人以上の客が下車した。  （ウ）バス車内の混雑はそれほど無かったが、尾久橋通りは左車線に駐車車両があり、渋滞が発生していた。</p> <p>2 交通局との協議  第二回定例会開会中の交通網・都市基盤整備調査特別委員会における各委員からの確認要望を受け、東京都交通局を訪問した。</p>

- (1) 日 時 令和元年7月16日(火)  
午後1時30分～午後2時30分
- (2) 出席者 交通局：電車部ICカード担当課長、運転課長  
総務部技術調整担当課長  
足立区：都市建設部長、交通対策課長
- (3) 交通局の取組みの確認
- ア 混雑状況等を踏まえ、赤字経営の中、可能な限りの対策を行って  
きている。
- イ 具体的には、朝の混雑緩和に向けてのダイヤ改正や、ロングシ  
ート車両の導入などを行っている。
- ウ 現在18編成中、2編成がロングシート仕様であるが、今年度末  
には2編成増備予定である。
- エ この増備によって、全体の車両数は20編成(合計100両)と  
なり、車庫の容量的に限界数となる。
- オ 2022年度以降の車両更新も全てロングシート化を予定してい  
る。
- (4) 交通局への調査要望について
- 日暮里・舎人ライナーの混雑対策を区としても検討していくにあ  
たり、朝ラッシュ時間帯の具体的な混雑状況を把握するための調査を交  
通局が主体となって実施する方向で協議中である。

### 3 これまでの経過等について

#### (1) 車両の増備の経過

増備年月	増備編成数 (増備車両数)	総編成数 (総車両数)	備 考
H20. 3		12編成(60両)	(開業)
H21. 8	2編成(10両)	14編成(70両)	
H23.12	2編成(10両)	16編成(80両)	
H27.10	1編成( 5両)	17編成(85両)	全席ロングシート
H29. 5	1編成( 5両)	18編成(90両)	全席ロングシート
R 2. 3(予定)	2編成(10両)	20編成(100両)	全席ロングシート

#### (2) 主なダイヤ改正等経過

実施日	内 容
H20. 3.30	開業
H20. 7.12	始発電車時刻繰上げ、朝ラッシュ時の増発
H21. 8.29	平日6～9時台の上り下りを各5本増発
H22. 4.10	始発電車時刻繰上げ
H23.12. 3	平日6～9時台の上りを7本増発
H25.12.14	平日朝時間帯を増発

H26. 9. 1	平日 6～8 時台の上りを 5 本増発
H27.10.31	平日 6～8 時台の上りを 4 本増発 平日 16～23 時台の下りを 6 本増発
H28. 5.29	平日 6,7 時台 1 本増発 6、7 時台 1 時間 18 本運転

#### 4 朝ラッシュ時の運行状況について

##### (1) 日暮里・舎人ライナー時刻表(見沼代親水公園駅)

時	平日 日暮里行き									
5	13	21	29	37	44	49	55			
6	00	03	07	11	15	19	22	25	29	32
	35	39	42	45	49	52	55	59		
7	02	05	09	12	15	19	22	25	29	32
	35	39	42	45	49	52	55	59		
8	02	05	09	12	15	19	22	25	29	32
	35	39	42	45	49	52	55			
9	00	05	09	15	21	28	32	39	45	52
	58									

##### (2) 都営バス(里48)時刻表(扇大橋駅前)

時	平日 日暮里駅前行き		
6	41	58	
7	12	26	37 49
8	01	17	30 42 57
9	10	22	50

#### 5 参考情報(つくばエクスプレスの運行状況:時刻表)

時	平日 (六町) 秋葉原行き									
5	07	21	33	48	59					
6	07	16	23	27	36	46	55	59		
7	05	10	13	15	19	25	30	35	38	41
	47	49	55	57						
8	00	03	05	10	13	19	26	29	31	34
	40	44	51	54	56					
9	00	05	12	19	26	31	41	49	59	

時	平日（青井）秋葉原行き									
5	09	23	35	50						
6	01	09	18	25	29	38	48	57		
7	01	07	12	17	21	27	32	37	40	43
	49	51	57							
8	00	05	07	12	16	21	28	33	36	42
	46	53	59							
9	02	07	14	21	28	33	43	51		

問題点  
今後の方針

東京都交通局との調整を進め、混雑の具体的状況を把握したうえで、実効性のある解決策の検討を進めていく。



# 交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

令和元年8月23日

件名	竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について																							
所管部課名	鉄道立体推進室竹ノ塚整備推進課 鉄道関連事業担当課																							
内容	<p>竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 東武伊勢崎線(竹ノ塚駅付近)連続立体交差事業に関する変更施行協定について 東武鉄道と変更施行協定を令和元年8月9日に締結した。</p> <table border="1" data-bbox="402 808 1410 1211"> <thead> <tr> <th data-bbox="402 808 496 904"></th> <th data-bbox="501 808 1031 904">工期</th> <th data-bbox="1035 808 1410 904">協定金額(概算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="402 911 496 1037">当初</td> <td data-bbox="501 911 1031 1037">平成24年(2012年)3月30日から 平成33年(2021年)3月31日まで</td> <td data-bbox="1035 911 1410 1037">54,382,000千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="402 1043 496 1211">変更</td> <td data-bbox="501 1043 1031 1211">平成24年(2012年)3月30日から 令和6年(2024年)3月31日まで (3年延伸)</td> <td data-bbox="1035 1043 1410 1211">63,566,000千円 (9,184,000千円増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 平成31年度事業費の変更協議について 東武鉄道との変更施行協定に基づき、平成31年度事業費の変更協議を行った。</p> <table border="1" data-bbox="402 1408 1410 1771"> <thead> <tr> <th data-bbox="402 1408 496 1505"></th> <th data-bbox="501 1408 743 1505">協議日</th> <th data-bbox="748 1408 1031 1505">事業費</th> <th data-bbox="1035 1408 1410 1505">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="402 1512 496 1637">当初</td> <td data-bbox="501 1512 743 1637">平成31年4月1日</td> <td data-bbox="748 1512 1031 1637">2,547,804千円</td> <td data-bbox="1035 1512 1410 1637">高架橋工事、仮線工事、 環境影響評価事後調査等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="402 1644 496 1771">変更</td> <td data-bbox="501 1644 743 1771">令和元年8月9日</td> <td data-bbox="748 1644 1031 1771">8,094,181千円 (5,546,377千円増)</td> <td data-bbox="1035 1644 1410 1771">高架橋工事の範囲拡大、 駅舎工事等を追加</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 新駅舎について (1) 駅舎デザイン(別添資料1) 昨年実施したアンケート結果の「自然的、明るく、シンプル」を盛り込み、木組みを取り入れたデザインとする。</p>				工期	協定金額(概算)	当初	平成24年(2012年)3月30日から 平成33年(2021年)3月31日まで	54,382,000千円	変更	平成24年(2012年)3月30日から 令和6年(2024年)3月31日まで (3年延伸)	63,566,000千円 (9,184,000千円増)		協議日	事業費	内容	当初	平成31年4月1日	2,547,804千円	高架橋工事、仮線工事、 環境影響評価事後調査等	変更	令和元年8月9日	8,094,181千円 (5,546,377千円増)	高架橋工事の範囲拡大、 駅舎工事等を追加
	工期	協定金額(概算)																						
当初	平成24年(2012年)3月30日から 平成33年(2021年)3月31日まで	54,382,000千円																						
変更	平成24年(2012年)3月30日から 令和6年(2024年)3月31日まで (3年延伸)	63,566,000千円 (9,184,000千円増)																						
	協議日	事業費	内容																					
当初	平成31年4月1日	2,547,804千円	高架橋工事、仮線工事、 環境影響評価事後調査等																					
変更	令和元年8月9日	8,094,181千円 (5,546,377千円増)	高架橋工事の範囲拡大、 駅舎工事等を追加																					

(2) 駅施設の仕様(別添資料2)

ア 昇降設備

階段、エスカレーターは箇所数を増やし、エレベーターについては20人乗りへ大型化する。

	旧駅舎	新駅舎	備考
階段	2 箇所	3 箇所	
エスカレーター	1 基(上り)	2 基( )	上り・下りの運用方法は未定
エレベーター	1 基(11名)	1 基(20名)	

イ 改札

車いすや高齢者の方も利用しやすい、ウォークインカウンター(有人改札)を設置する。

ウ トイレ(別添資料3)

昨年改正されたバリアフリー整備ガイドラインの変更内容や各種要望を反映する。

また、採光により清潔感を向上させる。

	旧駅舎	新駅舎	備考
男・女トイレ	各1 箇所	各1 箇所 (簡易多機能化)	一部の個室にベビーベッド・ベビーチェア・簡易型オムツ交換用設備を設置
多機能トイレ	1 箇所	1 箇所	仮駅舎より面積拡大
こどもトイレ	-	1 箇所	授乳室・おむつ替えコーナーも設置

(3) 区民及び駅利用者へのお知らせ

あだち広報、区ホームページ、まちづくりニュース、駅情報コーナー等による周知を行う。

問題点  
今後の方針

- 1 鉄道事業者との連携や国・都の積極的な協力を得て、早期の完成を目指す。
- 2 着実な事業の進捗に向けて、国庫補助金等の財源確保に努める。

## 交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

令和元年 8 月 23 日

件 名	メトロセブンの整備促進に向けた取組み状況について
所管部課名	鉄道立体推進室竹の塚整備推進課 鉄道関連事業担当課
内 容	<p>メトロセブンの整備促進に向けた取組み状況について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 区部周辺部環状公共交通都区連絡会の開催結果について</p> <p>(1) 日 時 令和元年 7 月 1 日 (月) 午前 10 時～</p> <p>(2) 場 所 東京都庁第二本庁舎 10 階 207 会議室</p> <p>(3) 参加者 東京都 メトロセブン関係 3 区 (足立、葛飾、江戸川) エイトライナー関係 6 区 (大田、世田谷、杉並、練馬、板橋、北)</p> <p>(4) 主な内容</p> <p>ア 都区連絡会設置要綱の改定について (組織変更による)</p> <p>イ 平成 30 年度都区連絡会検討報告</p> <p>ウ 今後の検討の進め方 (案) について</p> <p>2 環七高速鉄道 (メトロセブン) 促進協議会 令和元年度総会の開催結果について</p> <p>(1) 日 時 令和元年 7 月 24 日 (水) 午後 2 時～</p> <p>(2) 場 所 江戸川区総合文化センター</p> <p>(3) 参加者 メトロセブン促進協議会会員</p> <p>(4) 主な内容</p> <p>ア 平成 30 年度事業報告及び決算報告について</p> <p>イ 平成 30 年度会計監査報告について</p> <p>ウ 令和元年度事業計画 (案) 及び予算 (案) について</p> <p>エ 役員改選</p> <p>オ 活動経過報告</p> <p>カ 勉強会「東京圏の都市鉄道整備とまちづくり」 講師：政策研究大学院大学准教授 日比野 直彦 氏</p>
問 題 点 今後の方針	<p>1 答申に示された課題解決の方策について、引き続き、関係自治体と連携し深度化を図っていく。</p> <p>2 早期実現に向けて、PR 活動を強化し地域機運の醸成を図っていく。</p>